

そうじの力だより

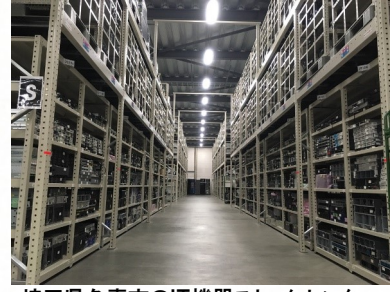
VOL.220



支援レポート

環境整備で、前向きなマインドが育ってきている
社員の表情が変わってきた

コンピュータ、ネットワークシステム機器の保守メンテナンス事業を行う、データライブ(株)。創業から二〇年、ITサーバー第三者保守業界でトップシェアを走り続ける、社員数一六四名の会社です。



埼玉県久喜市のIT機器ストックセンター

私は五年前から同社の環境整備のお手伝いをしていきますが、先日、山田和人社長に、あらためて活動の手ごたえなどをインタビューしましたので、その内容を抜粋してお伝えします。

まず、「なぜ環境整備に取り組み思うと思ったのか」との問いに対して、
「弊社は割と小さい規模の会社です。ですから、大きな会社や巨大資本は脅威なんです。」

それらに負けないためにはどうすればいいか。「お金さえ投入すれば事業が真似されてしまう」というのはどうすれば防げるか。それを考えた時に、長年時間をかけないと積み上がらないようなノウハウとか、社風とか、そういうものをひとつつ武器に育てたいなと思っただけです。

いざ大きな会社、大きな資本が入っ

てきたときも、「そんなに簡単に負けないぞ」というものをつくりたい、そのための手段として環境整備に取り組みうと思いました。というふうにお答えいただきました。

次に、導入にあたって苦労したことについて、

「最初の三年間本当に苦労しました。「環境整備やるぞ」と、環境整備委員会を七〜八人で組成したときに、「なんでこんな環境整備なんていう良から始めるんだ？」と、説明していただくって言われるんです。」



ストック部品の標識をロゴマークで揃えた

環境整備の効果

「やってみないとわからない」ものです。でも皆さん、自分のキャパシティ外のこと、理解が及ばないものに対して踏み込むのが、最初すごく怖かったんだと思います。まず、そこでの抵抗がすごく強かったです。」とコメントしていただきました。

それをどう解決していったのか、

「三年を経て、まずは機材のストックセンターにフォーカスをして一点集中でやってみよう」と取り組み箇所を集中

したんです。

倉庫という場所、業務柄、工場のように環境整備がフィットしやすかったのですね、「生産性が上がるよ」という視認しやすさ、比較的に浸透していきまし

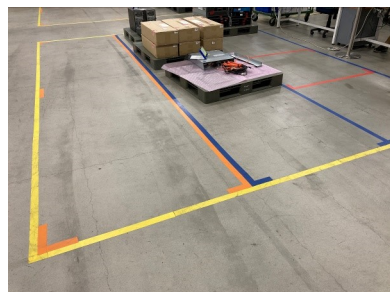


消耗品は、発注先ごとに色分けして整頓

生産性で「もっとうしろ」の方がモノが取りやすいじゃないか」という発想が、実際の業務上で、「これはシステムにこういう風に落とし込んだ方がグッと良くなるよ」というアイデアにつながりました。

まず倉庫に集中したことで、「環境整備に取り組み」と、会社

が良くなる」ということを体感できた人が増えてきた。と振り返り、会社



ラインテープを色分けしてわかりやすく

や社員の変化について、

「生産性」や「安全性」の向上はもちろんなのですが、環境整備に携わった人たちの顔つきが変わってきています。自信がついてくるというのか、「自分たちはこれだけ創造することができるよ」という「マインド」が変わってきたり、なっているのを感じていま



現場で社員と話を山田社長(右)

今後の展望については、
「トヨタ自動車における、現場のマインドが全社のマインドに繋がっているように、データライブにおいても、この倉庫、つまり現場で培われてくるマインドが、最終的に会社全体の社風というか、雰囲気を作っていくようにしたいです。」

ここからまずは全体に広めていって、最初に申し上げましたとおり、お金をつぎ込めば出来るものじゃない、「我々にしかない土壌」を強固にしていきたいです。」と抱負を語っていただきました。

業界トップを邁進するデータライブ(株)の快進撃は、こうした現場の地道な努力が支えているのです。(小早)

企業・団体の研修や講演を承ります。目的や対象者に応じて、時間や内容をカスタマイズできます。まずはホームページをご覧ください。



コラム

ビッグモーター不正問題と環境整備③
〜環境整備と評価についての考え方〜

ビッグモーター社では、毎月の「環境整備点検」で、本社の役職員が店舗を巡回し、その結果は人事考課にも影響したと言います。場合によっては、減給や降格という、厳しい措置も取られたとか。

環境整備にきちんと取り組んだかどうかを、どう評価するか、ということについては、色々な考え方があるようです。B社の例は極端だとしても、定期的に点検して、その結果を人事評価につなげることを是とする社長も少なくありません。

しかし私は、そのようなやり方には賛同できません。私の、環境整備と評価についての考え方は、以下のとおりです。

① 評価は業務そのもので

環境整備に熱心に取り組む社員は、一般的傾向として、業務そのものでも成績が良いことが多いようです。

デスクの上がクチャクチャに散らかっている社員は仕事が遅く、凡ミスが多いのに対して、整理整頓が習慣ついた社員は手際が良く、お客様の評判も良い、というのは、よく耳にすることです。

環境整備に熱心に取り組めば取り組むほど、業務の能力も向上していくはずなので、あえて環境整備そのもので評価しなくとも、業務の成績で評価すれば十分ではないでしょうか。

② 環境整備は個人の生活を豊かにする

環境整備は、単に、仕事をやりやすくするだけのものではありません。家庭生活や趣味や教養においても、個々人のあり方を、より豊かにしてくれるものです。

たとえば、以前は家事を何もしなかった男性が、環境整備をきっかけに、家庭でも掃除や片づけをするようになったとします。当然、奥さんは、それを喜ぶでしょう。子どもたちは、その姿を見て、身の回りを整えることの大切さを学ぶかもしれません。

つまり、取り組んで得をするのは本人であり、取り組まなくて損をするのも本人ですから、あえて経営サイドが評価する必要はないのです。

③ 加点法で表彰を

それでも、どうしても「よく頑張った人に報いたい」という場合には、表彰を行うといいでしょう。

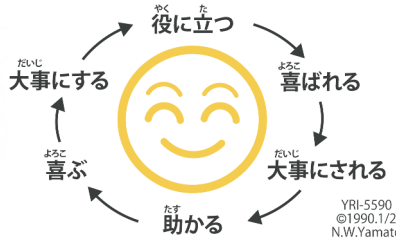
給与や賞与と

いった生活給が、評価によって増減すると、個人や家庭の生活に影響して、人心が荒れます。特に、マイナス評価による減額や降格は、禍根を残します。

ですから、給与や賞与、手当てなどは切り離し、加点法のみによって、頑張った人やグループを表彰するといいたくしょう。これならば、生活には影響せず、頑張った報いも受けられます。

こうすることで、社内にも「ここにサイクル」を回すことができます。(小早)

ここにサイクル



YRI-5590 ©1990.1/2 N.W.Yamato

編集後記

やっぱり生はいい！

映画『スターウォーズ』の上映に合わせて、東京フィルハーモニー交響楽団が劇中曲を生演奏してくれるシネマコンサートがあり、高校の弦楽部でピオラを弾いている娘と一緒に観に行ってきました。



いやー、やっぱり生演奏は最高です。

大好きなスターウォーズのテーマ曲が、大画面の映像とともに流れると、その迫力に鳥肌が立ちます。映画の魅力って、音楽とセットなんだと、あらためて実感します。

(小早)

飛鳥のつばやき

「王」違い

簡単な漢字が少し読めるようになった長男。

ある日、いつもの道を車で走っていた時のこと。

ナビを見た彼が、「『子供の王国』あるって！子供の王国行きたい！」と連呼。

そんな場所あったっけ…？と、ちらりとナビを見たら、「餃子の王将」の表示が。

惜しい！！そこは遊び場じゃなくて、中華料理屋なんだなあ～！（笑）



(大概)

株式会社そうじの力

そうじで組織と人を磨く、日本で唯一の研修会社

弊社は「そうじ＝環境整備」を通じ

た「企業風土改革」を支援します。

講義、実習、チームミーティング、計画作り、現場巡回を通じて、社長と社員の意識改革を図り、健全な企業風土作りをお手伝いします。

支援期間は1年から。毎月1回訪問を原則としますが、状況とご要望に応じて、プログラムをオーダーメイドします。また各種団体向けの講演のご依頼も受け付けております。(全国対応)

X(旧ツイッター)で、『環境整備 一日一言』を毎日更新しています。ぜひフォローしてみてください！